

2021年2月18日
株式会社ゼロ

労働基準法違反の疑いによる書類送検について

この度、弊社グループ会社の株式会社ゼロ・プラス関東および同社の社員が、2019年3月度の労働時間管理における労働基準法違反の疑いで2月17日(水)に横須賀労働基準監督署から書類送検されました。

弊社、及び弊社グループ会社は、かかる事態を非常に重く受け止めており、お客様をはじめとする関係者の皆様には、多大なご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げますとともに、再発防止に取り組んでおります。

1. 経緯について

株式会社ゼロ・プラス関東は、2017年8月に横須賀労働基準監督署より、労働基準法違反等の是正勧告を受け、労働時間短縮に向けて取り組んでまいりました。しかしながら、2019年3月度において同社乗務員の内、3名に対して労使協定で合意した時間外労働時間の上限を超えた勤務をさせたとして労働基準法違反の疑いがあるとの指摘を受けました。

横須賀労働基準監督署による調査に全面的に協力するとともに、並行して労働時間の短縮に取り組んでまいりましたが、今般書類送検されることとなりました。

2. 再発防止への取組みについて

弊社、及び弊社グループ会社は従前より、労働基準法などの関係法令をはじめとするコンプライアンスの遵守に留まらず、労働環境の改善に労使一体で広く取り組んでおります。

今後は長時間労働の削減に向けた取組みをより一層強化するとともに、働きがいのある労働環境の実現に向けて「働き方改革」を推進してまいります。

以上